

付属統計・資料（農業編）

目 次

I 福岡県農業の構造

1 農家数、農業就業人口

①農家数	1
②農業就業人口等	1
③農家人口	1
④農業経営組織別農家数	1
⑤販売金額規模別及び農業経営組織別農家数	2
⑥経営耕地面積規模別面積	2

2 耕地面積等

⑦耕地面積	3
⑧農業振興地域の土地利用状況	3
⑨農作物作付延べ面積	3
⑩主要農産物の生産流通	4

II 主要品目の生産動向

1 土地利用型（米・麦・大豆）

（1）米

⑪水稲品種別作付面積	5
⑫主食用旧自主流通米の販売実績	5
⑬カントリーエレベーターの設置状況	6

（2）麦・大豆

⑭麦種別・品種別作付面積	7
⑮大豆の作付面積・収穫量	7

2 園芸・特産

（1）野菜

⑯野菜の作付面積・生産量・産出額	8
------------------	---

（2）果樹

⑰果樹の栽培面積・生産量・産出額	9
------------------	---

（3）花き・花木

⑱花き・花木の作付面積・出荷数量・産出額	10
----------------------	----

（4）茶・い草

⑲茶の栽培面積・生産量	11
⑳い草の作付面積・生産量	11

3 畜産

（1）大家畜

㉑肉用牛の飼養戸数等	12
㉒乳用牛の飼養戸数等	12
㉓飼料作物の作付面積	12

（2）中小家畜

㉔豚の飼養戸数等	12
㉕採卵鶏の飼養戸数等	13
㉖肉用鶏の飼養戸数等	13

（3）畜産環境・家畜衛生

㉗畜産環境汚染問題（苦情）の発生状況	13
㉘家畜の監視伝染病の発生状況	13

III 農業・農村の基盤づくり

1 意欲ある人づくり

㉙新規就業者	14
㉚青年農業者等	14
㉛認定農業者	14
㉜女性の農業就業人口	15
㉝農業委員における女性農業委員数	15
㉞農協理事における女性理事数	15
㉟女性農林漁業者起業数	15
㊱農業法人数	16
㊲農家経済	16
㊳農業物価指数（全国）	16
㊴農業制度資金の融資状況	17
㊵農業共済制度の引受実績	17
㊶農地転用面積	18
㊷農地流動化面積	18
㊸農業経営基盤強化促進事業の実施状況	19

2 農村づくり、環境にやさしい農業の展開

㊹生活環境の整備状況	20
㊺中山間地域農業の概要	20
㊻中山間地域等直接支払制度の実施状況	21
㊼減農薬、減化学肥料栽培に取り組む面積	22
㊽エコファーマーの認定者数	22
㊾農薬の種類別流通量	22
㊿肥料の流通量	22
㊽㉰バイオマスの発生量と活用状況	22
㊽㉱野生鳥獣による農林水産物被害額	23
㊽㉲狩猟者登録数	23
㊽㉳侵入防止柵の設置状況	23
㊽㉴県内の公設獣肉加工施設の設置状況	23

IV 都市と農村の共生

㊽㉵農産物直売所の設置数	24
㊽㉶米飯給食の実施状況	24

V 地域の動向

㊽㉷地域別の主要農業指標	25
㊽㉸地域別の農業構造指標	25
㊽㉹地域別の耕地面積	25
㊽㊱地域別の生産動向	26

VI その他

㊽㊱農協管轄図	28
㊽㊲農林事務所管轄図	29
㊽㊳用語の説明	30

I 福岡県農業の構造

1 農家数、農業就業人口

① 農家数（主副業別農家数）

（単位：戸）

	平成12	17	22	27年	27年	
					九州	全国
総農家	81,849	74,976	61,981	52,704	308,799	2,155,082
販売農家	64,037	54,515	41,727	34,659	199,273	1,329,591
主業農家	14,869	12,921	10,416	8,713	58,444	293,928
65歳未満の農業専従者がいる農家	12,936	11,208	9,117	7,620	52,347	253,099
準主業農家	14,439	10,590	9,004	5,919	32,934	257,041
65歳未満の農業専従者がいる農家	4,573	3,143	3,264	2,246	12,785	94,964
副業的農家	34,729	31,004	22,307	20,027	107,895	778,622
自給的農家	17,812	20,461	20,254	18,045	109,526	825,491

注：「農業専従者」とは、調査期日前1年間に自営農業に150日以上従事した者をいう。

資料：農林業センサス

② 農業就業人口等（販売農家）

（単位：人）

	平成12	17	22	27年	27年	
					九州	全国
農業従事者	186,400	152,789	114,399	86,374	480,950	3,398,903
65歳以上の割合	31.7	36.5	39.0	43.9	45.0	44.0
農業就業人口	110,607	95,023	68,091	56,950	327,624	2,096,662
65歳以上の割合	49.0	54.4	58.2	60.2	60.1	63.5
基幹的農業従事者	63,894	61,188	51,332	45,742	291,152	1,753,764
65歳以上の割合	46.8	53.1	56.0	60.7	60.2	64.6

資料：農林業センサス

注1：「農業従事者」とは、15歳以上の世帯員のうち、調査期日前1年間に自営農業に従事した者をいう。

注2：「農業就業人口」とは、農業従事者のうち、調査期日前1年間に自営農業のみに従事した者又は農業とそれ以外の仕事の両方に従事した者のうち、自営農業が主の者をいう。

注3：「基幹的農業従事者」とは、農業就業人口のうち、調査期日前1年間の普段の主な状態が「仕事に従事していた者」をいう。

③ 農家人口（販売農家）

（単位：人）

	平成12	17	22	27年	27年	
					九州	全国
農家人口	285,312	229,395	163,039	123,287	667,370	4,880,368
14歳以下	38,266	24,233	14,662	9,044	51,143	391,756
15～29	48,952	38,657	23,875	14,730	69,046	548,440
30～59	101,227	81,084	55,631	39,098	207,984	1,560,783
60歳以上	96,867	85,421	68,871	60,415	339,197	2,379,389
65歳以上	76,382	70,078	54,826	47,686	269,401	1,882,821

資料：農林業センサス

④ 農業経営組織別農家数（販売農家のうち農産物販売のあった農家）

（単位：戸）

	平成12	17	22	27年	27年	
					九州	全国
農産物販売農家数	59,456	48,037	37,946	31,227	187,826	1,245,232
単一経営	41,257	31,968	28,069	23,944	140,834	990,463
稲作	28,691	20,229	17,800	14,395	64,566	626,598
露地・施設野菜	3,958	3,953	4,142	3,878	24,658	119,527
果樹類	4,486	3,821	3,332	3,182	17,058	123,636
畜産	656	592	430	391	15,927	44,957
その他	3,466	3,373	2,365	2,098	18,625	75,745
複合経営（主位部門80%未満）	18,199	16,069	9,877	8,228	46,992	254,769
準単一複合経営	13,708	11,386	7,220	5,934	36,166	193,075
複合経営	4,491	4,683	2,657	2,294	10,826	61,694

資料：農林業センサス

注1：「単一経営」とは、農産物販売金額のうち、主位部門の販売金額が8割以上の経営体をいう。

注2：「準単一複合経営」とは、農産物販売金額のうち、主位部門の販売金額が6割以上8割未満の経営体をいう。

注3：「複合経営」とは、農産物販売金額のうち、主位部門の販売金額が6割未満の経営体をいう。

⑤ 販売金額規模別及び農業経営組織別農家数（販売農家のうち農産物販売のあった農家）

（単位：戸）

		単一 経営 複合 経営	単一 経営 農家数	稲作	麦類 作	雑穀 ・ いも 類 ・ 豆類	工芸 農作 物	露地 野菜	施設 野菜	果樹 類	花き ・ 花木	その 他の 作物	酪農	肉用 牛	養豚	養鶏	その 他の 畜産	準単一 複合 経営 及び 複合 経営 農家数
		合計 ①+②	①															
計	27年	31,227	23,380	14,302	34	111	412	1,410	2,357	3,037	1,271	114	180	67	20	54	11	7,847
	22年	37,946	28,069	17,800	35	133	545	1,567	2,575	3,332	1,535	117	220	84	32	75	19	9,877
50万未満	27年	11,894	10,584	9,448	16	92	89	310	32	434	110	48	2	-	-	3	-	1,310
	22年	13,826	12,327	11,144	29	102	112	318	14	471	118	15	1	2	-	-	1	1,499
50～100	27年	5,125	3,875	2,972	5	10	60	249	28	429	102	15	1	-	-	3	1	1,250
	22年	7,126	5,315	4,175	3	22	102	298	49	537	117	9	-	2	-	1	-	1,811
100～200	27年	3,677	2,242	1,156	9	8	62	244	110	522	120	6	1	2	1	-	1	1,435
	22年	4,972	2,984	1,676	1	8	68	298	122	649	144	10	-	-	-	4	4	1,988
200～300	27年	2,052	1,171	369	1	-	29	145	134	377	106	5	2	1	-	1	1	881
	22年	2,491	1,339	409	-	1	42	154	177	418	115	7	6	2	1	5	2	1,152
300～500	27年	2,115	1,220	190	2	-	43	144	265	432	122	7	5	5	1	4	-	895
	22年	2,517	1,395	229	-	-	57	155	343	404	179	12	8	1	2	4	1	1,122
500～700	27年	1,347	829	80	-	-	26	78	293	233	99	1	6	6	2	2	3	518
	22年	1,560	936	81	-	-	27	80	326	264	139	6	3	4	2	2	2	624
700～1,000	27年	1,549	1,028	45	1	-	27	73	436	258	160	5	10	5	1	6	1	521
	22年	1,789	1,131	40	1	-	34	94	492	263	167	10	5	12	4	6	3	658
1,000～1,500	27年	1,562	1,099	21	-	1	35	70	608	189	148	1	13	3	1	8	1	463
	22年	1,674	1,176	27	1	-	35	70	610	202	187	6	20	6	1	9	2	498
1,500～2,000	27年	747	508	8	-	-	17	44	221	101	82	3	18	6	1	5	2	239
	22年	820	565	6	-	-	35	37	230	79	122	8	32	5	6	5	-	255
2,000～3,000	27年	603	405	9	-	-	16	31	137	48	115	2	32	10	2	3	-	198
	22年	647	475	9	-	-	20	47	136	36	136	10	58	13	1	5	4	172
3,000～5,000	27年	378	269	1	-	-	7	18	64	13	76	13	54	7	6	10	-	109
	22年	359	274	4	-	-	8	13	61	7	81	12	52	16	5	15	-	85
5,000～1億	27年	145	121	3	-	-	1	4	28	1	29	7	27	12	4	4	1	24
	22年	129	117	-	-	-	3	1	14	2	25	10	31	13	6	12	-	12
1～3億	27年	32	28	-	-	-	-	-	1	-	2	1	9	9	1	5	-	4
	22年	35	34	-	-	-	2	2	1	-	5	2	4	7	4	7	-	1
3～5億	27年	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
	22年	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
5億以上	27年	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	22年	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
500万円以上	27年	6,364	4,288	167	1	1	129	318	1,788	843	711	33	169	59	18	43	8	2,076
	22年	7,014	4,709	167	2	-	164	344	1,870	853	862	64	205	77	29	61	11	2,305
1,000万円 以上	27年	3,468	2,431	42	-	1	76	167	1,059	352	452	27	153	48	15	35	4	1,037
	22年	3,665	2,642	46	1	-	103	170	1,052	326	556	48	197	61	23	53	6	1,023

注1：「単一経営」とは、農産物販売金額のうち、主位部門の販売金額が8割以上の経営体をいう。

資料：農林業センサス

注2：「準単一複合経営」とは、農産物販売金額のうち、主位部門の販売金額が6割以上8割未満の経営体をいう。

注3：「複合経営」とは、農産物販売金額のうち、主位部門の販売金額が6割未満の経営体をいう。

⑥ 経営耕地面積規模別面積（農業経営体）

（単位：a）

	計	0.3ha未満	0.3～0.5	0.5～1.0	1.0～1.5	1.5～2.0	2.0～3.0
平成27年	6,831,583	16,355	248,049	848,473	743,013	543,831	685,766
平成22年	6,778,913	15,661	307,021	1,076,892	906,516	658,134	798,591
	3.0～5.0	5.0～10.0	10.0～20.0	20.0～30.0	30.0～50.0	50.0～100.0	100ha 以上
平成27年	757,645	792,681	625,820	361,226	393,407	367,978	447,339
平成22年	787,608	719,374	506,424	271,419	266,907	269,084	195,282

資料：農林業センサス

注：「経営耕地」とは、調査期日現在で農林業経営体が経営している耕地（けい畔を含む田、樹園地及び畑）をいい、自ら所有し耕作している耕地（自作地）と、他から借りて耕作している耕地（借入耕地）の合計。土地台帳の地目や面積に関係なく、実際の地目別の面積とした。経営耕地＝所有地（田、畑、樹園地）－貸付耕地－耕作放棄地＋借入耕地

2 耕地面積等

⑦ 耕地面積

(単位：ha)

	平成12	17	22	27	29	30	令和元年
耕地面積計	94,400	89,900	86,500	84,500	82,600	81,400	80,300
水田	72,500	69,800	67,900	66,800	65,700	65,100	64,500
普通畑	8,780	8,430	7,950	8,140	7,870	7,690	7,440
樹園地	12,700	11,400	10,400	9,280	8,810	8,350	8,160
牧草地	348	264	235	227	211	204	203

注1：四捨五入の関係で総数と内訳は一致しないことがある。

資料：農林水産省「耕地及び作付面積統計」

注2：数値は、平成12年は8月1日現在、平成17年以降は7月15日現在

⑧ 農業振興地域の土地利用状況

(単位：ha)

	平成12	17	22	27	29	30	令和元年
農業振興地域	241,394	240,455	239,921	239,589	239,261	239,171	238,840
農用地(A)	99,647	98,307	97,365	94,250	92,242	91,814	91,561
山林原野	70,510	71,071	71,234	73,656	74,537	74,803	74,922
その他	71,237	71,077	71,322	71,683	72,482	72,554	72,357
農用地区域	81,700	79,678	77,944	77,677	77,035	76,981	76,950
農用地(B)	78,064	76,855	75,056	73,479	72,134	71,920	71,802
農用地区域設定率 (B/A×100)	78.3%	78.2%	77.1%	78.0%	78.2%	78.3%	78.4%

注：平成17年までは前年度の3月末時点、平成22年以降は前年度の12月1日時点、平成27年度以降は12月31日時点 資料：水田農業振興課調べ

⑨ 農作物作付延べ面積

	平成12	17	22	27	28	29	30年	九州 (30年)	全国 (30年)
作付面積 (ha)	稲(水陸稲) (注1)	42,600	41,600	39,400	36,500	36,000	-	-	-
	水稲	-	-	-	-	-	35,700	35,300	160,400
	麦類 (注2)	17,000	19,900	20,400	21,700	21,700	21,200	21,400	56,300
	かんしょ	267	210	170	149	145	-	-	-
	雑穀 (注3)	61	87	57	51	72	-	-	-
	豆類	6,350	7,880	7,970	8,490	8,490	-	-	-
	大豆	-	-	-	-	-	8,410	8,280	21,400
	野菜 (注4)	12,800	11,200	10,400	10,200	10,100	-	-	-
	果樹	9,460	8,230	7,390	6,220	6,030	-	-	-
	工芸農作物	1,820	1,750	1,740	1,710	1,700	-	-	-
	飼肥料作物 (注5)	8,230	5,740	4,890	5,890	6,920	-	-	-
その他作物 (注6)	4,480	3,980	3,920	3,460	3,380	27,400	27,000	300,800	
合計面積	103,000	100,600	96,300	94,400	94,500	92,900	92,200	541,700	4,048,000
耕地面積 (ha)	94,400	89,900	86,500	84,500	83,900	82,600	81,400	529,900	4,420,000
耕地利用率 (%) (注7)	109.1	111.9	111.3	111.7	112.0	112.5	113.3	102.2	91.6
本地利用率 (%) (注8)	114.7	117.5	117.0	117.3	117.5	118.0	118.8	108.9	95.4

資料：農林水産省「耕地及び作付面積統計」

注1：H29から陸稲、かんしょ、小豆、いんげん、らっかせい、野菜、茶、飼料作物、桑、花き、花木、種苗等は、その他作物に含まれる。

注2：麦類の面積は、H15から6麦の子実用のみ。それ以前は子実用のほか、青刈り用及びその他(工芸農作物の保護用、生花用等)を含む。

注3：雑穀の面積は、乾燥子実で未成熟との兼用を含む。

注4：野菜の面積は、とうもろこしと豆類の未成熟及びばいれいしょを含む。

注5：飼料作物の面積は、H15から稲、雑穀、豆類等のほか麦類の青刈りを含む。それ以前は麦類の青刈りは含まない。

注6：その他作物の面積は、H15から花木、苗木、花き、種苗、芝等のほか、麦類その他用(農作物の保護用、生花用等)を含む。それ以前は麦類その他用は含まない。

注7：合計を耕地面積計で除した100分率。

注8：合計を田畑本地面積計で除した100分率。

⑩ 主要農産物の生産流通(平成30年)

(単位：t、%)

	県内 生産量 A	出荷量 B	自家消 費量等 C= A-B	県内市場 入荷量 D	県内産		県外産		備考	
					E	割合 G=E/D ×100	F	割合 H=F/D ×100		
米	182,900	110,601	72,299	-	-	-	-	-	農林水産省 九州農政局 福岡県拠点 B：検査結果	
小麦	54,900	54,392	508	-	-	-	-	-		
大豆	12,900	12,766	134	-	-	-	-	-		
野 菜	だいこん	15,600	12,800	2,800	29,234	5,434	18.6	23,800	81.4	農林水産省 「野菜生産出 荷統計」
	かぶ	3,800	3,310	490	1,020	1,009	99.0	11	1.0	
	にんじん	-	-	-	16,192	62	0.4	16,130	99.6	
	はくさい	6,610	5,260	1,350	52,463	640	1.2	51,823	98.8	
	キャベツ	29,100	26,300	2,800	44,638	11,404	25.5	33,235	74.5	
	ほうれんそう	9,410	8,560	850	2,076	1,320	63.6	757	36.4	
	ねぎ	6,920	6,300	620	6,429	995	15.5	5,433	84.5	
	たまねぎ	5,140	2,960	2,180	45,269	364	0.8	44,905	99.2	
	なす	20,900	19,300	1,600	6,645	3,643	54.8	3,001	45.2	
	トマト	18,700	17,200	1,500	14,739	3,654	24.8	11,085	75.2	
	きゅうり	9,630	8,700	930	11,602	3,455	29.8	8,147	70.2	
	レタス	19,200	18,300	900	24,752	3,412	13.8	21,340	86.2	
	ブロッコリー	4,720	4,310	410	3,055	1,977	64.7	1,078	35.3	
	いちご	16,300	15,500	800	4,426	2,657	60.0	1,769	40.0	
果 樹	みかん	20,200	18,800	1,400	10,429	2,986	28.6	7,443	71.4	農林水産省 「果実生産出 荷統計」
	早生	14,400	13,600	800	6,757	2,320	34.3	4,437	65.7	
	普通	5,740	5,240	500	3,672	666	18.1	3,006	81.9	
	ぶどう	7,300	6,800	500	2,533	1,057	41.7	1,476	58.3	
	なし	8,100	7,650	450	3,702	1,440	38.9	2,262	61.1	
	かき	15,900	14,400	1,500	3,970	2,669	67.2	1,301	32.8	
	すもも	722	676	46	331	142	42.9	189	57.1	
畜 産 物	肉牛	13,260	13,260	0	47,247	9,048	19.2	38,199	80.8	肉牛は農林水産省「 畜産物流通統計」、 肉豚、ブロイラー のA、Bは畜産課 調べ 生乳は農林水産省「 牛乳製品統計」 単位：肉牛、豚肉 は頭数 ブロイラーは千 羽、鶏卵、生乳は t
	肉豚	147,596	147,596	0	201,268	-	-	-	-	
	ブロイラー	4,709	4,709	0	-	-	-	-	-	
	鶏卵	55,579	-	-	-	-	-	-	-	
	生乳	77,042	77,042	0	168,906	61,201	36.2	107,705	63.8	

注1：出荷量は生食用、加工用として販売した量。なお、生産者が自家消費したもの及び種子、飼料用として販売したものを含まない。

注2：自家消費量等には、市場外流通も含む。

注3：野菜・果実の県内市場入荷量は、福岡市及び北九州市中央卸売市場の入荷量。

注4：肉牛・肉豚の県内市場総入荷量は、県内のと畜頭数とした。

注5：生乳の県内市場総入荷量は、県内生産量から県外移出量を差し引いたものに、県外移乳量を合わせたもの。

Ⅱ 主要品目の生産動向

1 土地利用型(米・麦・大豆)

(1) 米

⑪ 水稻品種別作付面積

	品 種 別	作 付 面 積 (ha)							元 年 産 品 種 別 割 合 (%)		
		平成12	17	22	27	29	30	令和元年	水稻全体	うるち・もち別	
うるち	極早生	コシヒカリ	1,330	1,020	580	410	370	370	380	1.1	1.1
		夢つくし	11,900	14,200	15,600	14,060	14,200	14,070	13,790	39.4	40.4
	早生	ほほえみ	1,070	220	—	—	—	—	—	—	—
		つくし早生	1,900	—	—	—	—	—	—	—	—
		つくしろまん	—	1,710	720	220	260	210	210	0.6	0.6
		元気つくし	—	—	1,090	6,030	6,220	6,230	6,230	17.8	18.2
	中生 ～晩生	ヒノヒカリ	20,200	20,200	18,300	12,800	11,590	11,380	10,730	30.7	31.4
		つやおとめ	—	—	300	240	160	150	130	0.4	0.4
		ニシホマレ*	2,730	1,250	170	—	—	—	—	—	—
		ツクシホマレ	400	210	210	210	240	310	310	0.9	0.9
		実りつくし	—	—	—	10	180	300	400	1.1	1.2
		レイホウ *	250	110	—	—	—	—	—	—	—
	酒造好適米	山田錦	330	230	200	340	360	350	360	1.0	1.1
		その他うるち	890	570	600	930	1,000	920	1,470	4.2	4.3
うるち 小計		41,000	40,120	38,050	35,380	34,710	34,420	34,150	97.6	100.0	
もち	早生	はつもち	20	—	—	—	—	—	—	—	—
		ひみこもち	250	180	—	—	—	—	—	—	—
	晩生	ヒヨクモチ	1,180	1,240	1,270	1,010	910	790	750	2.1	88.2
		その他もち	150	60	80	110	80	90	100	0.3	11.8
もち 小計		1,600	1,480	1,350	1,120	990	880	850	2.4	100.0	
合 計		42,600	41,600	39,400	36,500	35,700	35,300	35,000	100.0	—	

注1：四捨五入の関係で総数と内訳は一致しないことがある。

資料：農林水産省、水田農業振興課調べ

注2：*は、酒造用一般米。

⑫ 主食用旧自主流通米の販売実績

(単位：千玄米 t)

	計				
	県内向		県外向		
	29年産	30年産	29年産	30年産	
夢つくし	22.2	20.7	0.1	1.7	22.4
元気つくし	17.7	15.9	1.9	3.2	19.1
ヒノヒカリ	17.6	14.1	3.4	5.3	19.4
コシヒカリ	1.0	0.9	—	0.1	1.0
その他	2.9	3.1	0.5	0.6	3.7
計	61.4	54.7	5.9	10.9	65.6

資料：水田農業振興課調べ

注：旧自主流通米：平成16年3月まで「自主流通米」として流通した米。それまで自主流通法人であったJA全農ふくれん、県主要食糧集荷商業協同組合が集荷したもの。—は出荷なし。

⑬ カントリーエレベーターの設置状況

設置年度	市町村名	事業主体	貯蔵能力(概換算)	区分
昭和42	大川市	大川市農協	2,750t (粳 2,000t、小麦 900t)	モ
44	大川市	大川市農協	2,500t (粳 2,000t、小麦 600t)	パ
45	柳川市	昭代農協	2,000t (粳 2,000t) D S 500t	パ
46	大和町	皿垣開農協	2,000t (粳 2,000t) D S 500t	パ
47	筑後市	筑後市農協	2,000t (粳 2,000t、小麦 1,500t、大麦 250t) D S 500t	パ
50	三潞町	三潞町農協	2,500t (粳 2,000t、小麦 600t)	二
51	三輪町	大三輪農協	3,000t (粳 2,000t、小麦 1,200t) D S 500t	二
53	柳川市	柳川農協	3,500t (粳 2,500t、小麦 1,200t) D S 500t	二
54	大和町	福岡大和農協	2,000t (粳 2,000t)	生
	三橋町	三橋町農協	2,500t (粳 1,000t、小麦 1,200t)	生
	大和町	皿垣開農協	2,000t (粳 1,000t、小麦 1,200t)	生
55	津屋崎町	宗像農協	3,600t (粳 3,000t、小麦 720t)	生
	小郡市	小郡市農協	3,600t (粳 2,400t、小麦 1,440t)	生
	三輪町	大三輪農協	2,500t (粳 1,500t、小麦 1,000t)	生
56	前原町	糸島郡農協	3,600t (粳 3,000t、小麦 720t)	生
	筑紫野市	筑紫農協	4,800t (粳 3,600t、小麦 1,440t)	生
	甘木市	甘木市農協	3,000t (粳 2,000t、小麦 1,000t)	生
	瀬高町	瀬高町農協	3,600t (粳 3,000t、小麦 720t)	生
57	岡垣町	遠賀郡農協	3,600t (粳 3,000t、小麦 720t)	二
	吉井町	福岡吉井町農協	4,200t (粳 3,000t、小麦 1,440t)	新
	田主丸町	田主丸町農協	3,600t (粳 3,000t、小麦 720t)	新
58	城島町	城島町農協	3,000t (粳 2,400t、小麦 720t)	新
	三橋町	三橋町農協	2,500t (粳 1,500t、小麦 1,200t)	新
	行橋市	行橋市農協	3,600t (粳 3,000t、小麦 720t)	新
59	高田町	高田町農協	3,600t (粳 2,700t、小麦 1,080t)	新
	久留米市	久留米市農協	3,000t (粳 2,250t、小麦 900t)	構
	大木町	大木町農協	3,000t (粳 2,250t、小麦 900t)	新
60	三潞町	三潞町農協	2,500t (粳 1,750t、小麦 900t)	新
	甘木市	甘木市農協	3,000t (粳 2,250t、小麦 900t)	新
	夜須町	夜須農協	4,200t (粳 3,000t、小麦 720t、大麦 600t)	新
61	宗像市	宗像農協	2,900t (粳 2,000t、小麦 750t、大麦 150t) D S 500t	新
	川崎町	田川農協	3,000t (粳 3,000t、小麦 720t)	新
	久山町	粕屋農協	3,600t (粳 3,000t、小麦 720t)	新
62	田主丸町	田主丸町農協	3,600t (粳 3,000t、小麦 720t)	緊
	柳川市	柳川農協	3,000t (粳 2,100t、小麦 1,080t)	体
	久留米市	久留米市農協	3,000t (粳 2,250t、小麦 900t)	緊
	瀬高町	瀬高町農協	3,000t (粳 2,100t、小麦 1,080t)	緊
63	豊前市	豊前市農協	2,500t (粳 1,750t、小麦 600t、大麦 250t)	緊構
	二丈町	糸島郡農協	4,800t (粳 4,200t、小麦 360t、大麦 300t)	体
	嘉徳町	嘉徳町農協	3,300t (粳 3,000t、小麦 360t)	体
平成元	筑後市	筑後市農協	3,600t (粳 2,700t、小麦 1,080t)	体
	朝倉町	朝倉町農協	4,200t (粳 3,000t、小麦 1,440t)	体
	久留米市	久留米市農協	2,400t (粳 935t、小麦 1,052t)	構
2	夜須町	夜須農協	3,600t (粳 2,400t、小麦 720t、大麦 600t)	構
	小郡市	小郡市農協	3,000t (粳 2,400t、小麦 720t)	体
	新吉富村	築上東部農協	2,000t (粳 1,000t、小麦 600t) D S 500t	構
3	前原市	糸島郡農協	3,000t (粳 2,500t、小麦 500t)	構
	大木町	大木町農協	2,250t (粳 1,750t、小麦 600t)	体
	久留米市	久留米市農協	3,000t (粳 2,500t、小麦 600t)	体
4	朝倉町	朝倉町農協	2,100t (粳 1,800t、小麦 360t)	先
6	北野町	みい農協	3,000t (粳 2,400t、小麦 360t、大麦 300t)	先
	椎田町	福岡豊築農協	2,500t (粳 2,250t、小麦 250t)	先
7	飯塚市	飯塚市農協	2,000t (粳 2,000t)	先
	築城町	福岡豊築農協	2,000t (粳 2,000t)	防衛庁
8	大刀洗町	みい農協	4,200t (粳 3,300t、小麦 720t、大麦 300t)	制
11	八女市	福岡八女農協	1,500t (粳 1,500t、小麦 600t) (粳サイロ兼用)	制
30	柳川市	柳川農協	10,500t (粳 4,500t、小麦 6,000t) D S 2,200t	産

資料：水田農業振興課調べ、市町村名、農協名は設置当時の旧名称を使用

注1：モ…米麦生産流通合理化モデルプラント設置事業、パ…米麦生産総合改善パイロット事業、二…第二次農業構造改善事業、生…地域農業生産総合振興対策事業、新…新地域生産総合振興対策事業、構…新農業構造改善事業、緊…高生産性水田農業確立緊急対策事業（農業園芸局分）、緊構…高生産性水田農業確立緊急対策事業（構造改善局分）、体…農業生産体質強化総合推進対策事業、先…先進的農業生産総合推進対策事業、防衛庁…築城基地周辺農業用施設設置助成事業、制…農業生産体制強化総合推進対策事業、産…産地パワーアップ事業

注2：D S…ドライストア。乾燥処理前に粳のむれを防ぐために通風処理をする一時貯留庫。

(2) 麦・大豆

⑭ 麦種別・品種別作付面積

(単位：ha)

		品種名	平成12	17	22	27	29	30	令和元年
小 麦		農林61号	1,480	1,770	320	—	—	—	—
		シロガネコムギ	4,330	6,720	6,320	5,680	5,190	5,190	5,140
		チクゴイズミ	6,950	5,880	4,990	5,430	5,240	5,340	5,110
		ニシホナミ	830	1,370	1,030	810	770	670	690
		イワイノダイチ	—	90	—	—	—	—	—
		ミナミノカオリ	—	270	1,570	1,990	1,800	1,800	2,000
		ちくしW2号	—	—	566	1,290	1,800	1,800	1,760
		その他	10	—	—	—	—	—	—
		小計	13,600	16,100	14,800	15,200	14,800	14,800	14,700
二 条 大 麦	ビール 大 麦	あまぎ二条	210	—	—	—	—	—	—
		アサカゴールド	1,310	520	—	—	—	—	—
		ミハルゴールド	500	250	—	—	—	—	—
		ほうしゅん	170	900	1,270	1,080	1,060	1,240	1,360
		しゅんれい	—	30	520	860	680	380	160
		はるみやび	—	—	—	110	70	—	—
		はるさやか	—	—	—	—	—	30	50
	食料用 大 麦	ニシノチカラ	790	1,250	—	—	—	—	—
		ニシノホシ	70	580	1,260	1,220	430	—	—
		はるしずく	—	—	2,190	2,770	2,830	2,700	2,550
		はるか二条	—	—	—	20	890	1,710	2,110
	その他		—	—	—	—	—	—	120
	小計		3,050	3,530	5,240	6,070	5,950	6,070	6,350
	は だ か 麦	イチバンボシ	288	267	360	445	445	500	390
その他		—	—	—	—	—	—	—	
小計		288	267	360	445	445	500	390	
作付面積計			16,900	19,900	20,400	21,700	21,200	21,400	21,500

生産量計 (t)	74,200	79,600	59,900	62,400	66,900	75,500	95,700
----------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------

注：四捨五入の関係で総数と内訳は一致しないことがある。

資料：農林水産省「作物統計」、水田農業振興課調べ

⑮ 大豆の作付面積・収穫量

(単位：ha、t)

	平成12	17	22	27	29	30	令和元年
作付面積	6,220	7,790	7,900	8,430	8,410	8,280	8,250
生産量	14,200	15,200	16,700	11,600	13,500	12,900	8,830

資料：農林水産省「作物統計」

2 園芸・特産

(1) 野菜

⑩ 野菜の作付面積・生産量・産出額

(単位：ha、t、億円)

		平成17			22			27			28			29			30年		
		面積	生産量	産出額	面積	生産量	産出額	面積	生産量	産出額	面積	生産量	産出額	面積	生産量	産出額	面積	生産量	産出額
果 菜 類	きゅうり	214	13,000	23	189	10,400	27	179	9,860	27	178	9,240	27	174	9,910	23	174	9,630	25
	トマト	251	18,600	43	237	19,300	64	231	20,400	71	231	19,200	65	224	19,700	58	219	18,700	50
	なす	324	28,800	58	277	23,200	79	252	18,700	67	249	17,900	65	243	21,100	71	241	20,900	76
	ピーマン	31	476	1	32	482	2	-	-	2	31	433	1	-	-	1	-	-	1
	いちご	516	18,600	178	484	18,100	174	452	16,000	209	463	15,600	196	455	17,700	218	443	16,300	213
	すいか	143	3,470	4	123	2,740	4	110	2,650	4	108	2,330	4	110	2,880	4	108	2,590	4
豆 類	さやえんどう	82	405	2	85	456	5	-	-	-	58	278	-	55	295	-	53	282	-
	さやいんげん	140	824	4	121	693	4	107	595	-	104	618	-	99	611	-	97	593	-
葉 茎 菜 類	キャベツ	859	33,700	25	770	28,600	24	724	27,800	22	721	26,600	27	717	24,800	25	722	29,100	15
	はくさい	254	10,000	5	227	8,440	5	200	6,800	4	196	6,760	5	195	6,320	6	195	6,610	2
	ほうれんそう	620	10,600	30	644	10,200	39	643	8,170	36	594	8,080	39	612	7,710	40	702	9,410	37
	ねぎ	705	9,600	55	636	8,440	67	577	7,120	61	578	7,030	65	559	6,890	55	564	6,920	54
	たまねぎ	187	5,730	4	182	5,570	5	173	5,140	6	170	3,180	4	158	4,690	4	154	5,140	4
洋 菜 類	レタス	970	18,200	33	947	17,100	40	1,090	18,900	55	1,050	18,300	57	1,120	18,400	65	1,140	19,200	33
	セルリー	52	3,300	6	54	3,520	9	50	3,390	9	50	3,030	8	48	3,060	7	46	3,210	7
	カリフラワー	69	1,710	3	58	1,280	2	55	1,020	-	53	915	-	51	859	-	49	897	-
	ブロッコリー	386	4,380	11	529	5,050	13	534	5,130	16	526	4,710	18	537	4,330	15	558	4,720	12
根 菜 類	だいこん	450	23,100	13	398	19,800	15	367	16,600	12	360	17,100	16	350	15,500	16	347	15,600	7
	かぶ	121	4,130	3	108	4,020	3	109	4,090	-	107	3,940	-	105	3,760	-	104	3,800	5
	にんじん	89	2,010	2	116	2,870	4	111	2,500	4	111	2,230	4	-	-	4	-	-	5
	さといも	327	2,550	3	265	2,060	4	240	1,800	2	236	1,610	3	227	1,540	2	225	1,520	3
その他野菜	4,010	54,400	132	3,518	61,630	161	3,650	55,100	194	3,590	53,300	204	3,830	53,700	180	3,830	53,600	176	
野菜計	10,800	267,600	638	10,000	254,000	750	9,850	231,800	801	9,760	222,400	808	9,870	223,800	794	9,970	228,700	729	
ばれいしょ	406	5,770	6	370	5,210	10	347	4,700	5	337	4,810	5	-	-	6	-	-	6	
その他のも類	210	2,120	3	170	-	2	149	-	4	145	-	3	140	2,030	4	-	-	4	
計	616	7,900	9	540	5,200	12	496	4,700	9	482	4,800	8	140	2,000	10	0	0	10	
総合計	11,400	275,500	647	10,500	259,200	762	10,300	236,500	810	10,200	227,200	816	10,000	225,800	804	10,000	228,700	739	

資料：農林水産省「野菜生産出荷統計」、「生産農業所得統計」

注1：品目の作付面積の「-」は、その他の面積に加算される。

注2：平成17年のさやえんどうの面積及び生産量は、園芸振興課調べ。

注3：平成17年の以下の品目の面積と生産量は、主たる出荷時期の季節区分のみの調査。

〔ピーマン（夏秋ピーマン）、はくさい（春はくさい、秋冬はくさい）、だいこん（春だいこん、秋冬だいこん）
にんじん（春夏にんじん、冬にんじん）、さといも（秋冬さといも）〕

注4：平成22年以降の野菜計と総合計の生産量は、推計値。園芸振興課調べ。

注5：四捨五入の関係で総数と内訳は一致しないことがある。

(2)果樹

① 果樹の栽培面積・生産量・産出額

(単位：ha、t、億円)

	平成17			22			27			28			29			30年		
	面積	生産量	産出額	面積	生産量	産出額	面積	生産量	産出額	面積	生産量	産出額	面積	生産量	産出額	面積	生産量	産出額
うんしゅう うみかん	2,230	40,300	40	1,870	28,300	51	1,410	22,500	44	1,380	20,300	50	1,340	20,800	41	1,280	20,200	51
かき	2,190	25,400	31	2,030	14,900	38	1,720	20,400	45	1,610	16,400	41	1,470	18,000	38	1,280	15,900	34
ぶどう	1,040	10,800	60	963	9,150	63	839	8,330	74	835	8,020	68	815	8,260	75	763	7,300	69
なし	548	13,000	29	499	9,230	28	436	7,890	28	429	8,710	25	412	9,000	30	387	8,100	25
キウイ フルーツ	300	6,640	18	301	4,680	19	305	4,350	19	299	4,120	21	295	5,410	26	292	4,580	18
いちじく	184	1,960	8	136	1,280	7	111	1,247	10	97	1,198	8	86	1,086	7	81	1,035	7
もも	133	1,480	6	120	932	5	107	761	9	106	659	12	73	630	8	67	617	11
すもも	111	880	3	98	688	4	78	821	-	76	630	-	73	517	-	68	722	-
うめ	474	1,760	5	423	1,660	5	322	468	-	316	438	5	298	1,150	4	253	1,200	-
びわ	57	212	2	50	120	1	43	32	-	41	41	-	14	42	-	13	39	-
くり	339	286	1	287	280	1	266	92	-	261	94	-	253	260	-	228	191	-
その他の 果樹	617	5,896	10	613	2,310	5	583	1,923	-	580	1,843	-	542	1,906	11	549	1,882	14
合計	8,230	108,600	212	7,390	73,500	227	6,220	68,800	244	6,030	62,500	241	5,670	67,100	240	5,260	61,800	229

資料：農林水産省「果樹生産出荷統計」、「生産農業所得統計」

注1：「その他の果樹」の面積と産出額は、合計から掲載品目を除いたもの、生産量は、園芸振興課調べ。

注2：「いちじく」の生産量と平成22年以降の面積は、園芸振興課調べ。

注3：平成22年以降の「もも」、「うめ」、「びわ」、「くり」の生産量は、園芸振興課調べ。

注4：四捨五入の関係で総数と内訳は一致しないことがある。

(3) 花き・花木

⑱ 花き・花木の作付面積・出荷数量・産出額

			平成17			22			27			28			29			30年			
			面積	出荷数量	産出額	面積	出荷数量	産出額	面積	出荷数量	産出額	面積	出荷数量	産出額	面積	出荷数量	産出額	面積	出荷数量	産出額	
切花類 (切葉・切枝含む)	キク	輪ギク	25,900	93,700	—	25,600	90,000	—	20,000	77,800	—	19,000	72,300	—	—	—	—	—	—	—	—
		スプレキク	1,860	7,540	—	1,550	5,760	—	2,710	11,200	—	2,720	11,600	—	—	—	—	—	—	—	—
		小ギク	3,480	12,600	—	3,180	11,800	—	2,800	10,600	—	2,630	9,510	—	—	—	—	—	—	—	—
		小計	31,300	113,800	6,080	30,330	107,500	5,600	25,510	99,600	5,200	24,300	93,400	5,000	24,200	96,600	4,300	24,200	95,600	4,400	
		バラ	3,100	28,000	1,940	2,270	19,700	1,400	1,980	17,700	1,400	1,950	16,600	1,300	1,900	15,500	1,100	1,900	15,600	1,100	
		カーネーション	1,120	12,500	520	1,140	11,600	500	1,070	11,300	500	1,070	10,600	500	1,050	10,500	400	1,100	10,100	400	
		洋ラン	1,630	3,690	390	1,750	3,530	300	1,440	2,950	400	1,380	2,720	400	1,350	2,630	200	1,300	2,520	200	
		ガーベラ	1,690	34,800	730	1,570	29,200	800	1,220	22,700	700	1,200	22,300	700	1,200	21,600	600	1,170	20,900	600	
		トロキギョウ	2,900	8,390	770	3,780	9,170	800	3,910	10,000	1,100	3,990	9,540	1,000	3,980	9,160	1,000	2,980	9,230	900	
		ユリ	2,840	7,980	980	3,250	7,490	1,100	3,130	7,120	1,100	2,910	6,360	1,000	2,890	5,380	800	2,900	5,660	800	
		枝もの類	5,040	6,920	440	5,520	6,150	400	5,460	4,600	400	5,440	4,760	400	—	—	—	—	—	—	
		その他切花類	13,280	58,220	2,590	12,420	54,860	2,000	9,170	40,930	2,100	8,960	35,520	1,800	14,530	39,130	2,200	15,450	35,690	1,900	
	切花類計	62,900	274,300	14,440	62,000	249,200	12,900	52,900	216,900	12,900	51,200	201,800	12,100	51,100	200,500	10,600	51,000	195,300	10,300		
鉢物類		シクラメン	990	931	440	873	924	400	820	876	300	800	851	400	800	832	300	800	824	300	
		観葉植物	832	1,730	400	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
		洋ラン	2,690	2,000	3,150	2,570	1,850	2,500	1,950	1,310	2,500	1,870	1,240	2,600	1,850	1,170	4,100	1,850	1,390	4,200	
		花木類	3,040	2,320	640	3,070	2,100	600	2,880	2,080	600	2,910	2,110	600	2,900	2,040	600	2,900	1,980	600	
		その他鉢物	2,068	3,319	810	2,677	4,926	1,200	2,180	3,864	900	2,050	3,909	900	1,950	3,958	1,100	1,950	3,686	700	
		小計	9,620	10,300	5,440	9,190	9,800	4,700	7,830	8,130	4,300	7,630	8,110	4,500	7,500	8,000	6,100	7,500	7,880	5,800	
	花壇用苗物	5,010	35,800	1,190	4,830	38,400	1,400	4,370	30,700	1,200	4,330	31,100	1,300	3,900	24,100	900	4,000	27,000	1,000		
	合計	77,530	320,400	21,070	76,020	297,400	19,100	65,100	255,730	18,400	63,160	241,010	17,900	62,500	232,600	17,600	62,500	230,180	17,100		
	その他花き(芝)	2,680	—	—	1,538	—	—	1,500	—	—	1,500	—	—	600	—	—	1,066	—	—		
	花き合計	80,210	—	—	77,558	—	—	66,600	—	—	64,660	—	—	63,100	—	—	63,566	—	—		
	花木類	132,850	48,722	7,304	109,738	51,520	5,840	86,208	35,691	4,471	83,001	34,386	4,493	72,518	29,136	3,925	67,421	27,410	3,945		
	花き・花木合計	213,060	369,122	28,374	187,296	348,920	24,940	152,808	291,421	22,871	147,661	275,396	22,393	135,618	261,736	21,525	130,987	257,590	21,045		

資料：花きの面積、出荷数量は農林水産省「花き生産出荷統計」、生産農業所得統計」。産出額は農林水産省「花木等生産状況調査」。その他の花き(芝)の面積、花木類の面積・出荷数量・出荷額は、農林水産省「花木等生産状況調査」。産出額は同調査の出荷額。

注1：四捨五入の関係で総数と内訳は一致しないことがある。

注2：平成29年以降、キク類は、小分類でのデータ未公表。枝もの類は、調査方法の変更のため当県では未実施。

(4)茶・い草

⑱ 茶の栽培面積・生産量

(単位：ha、t)

		平成12	17	22	27	29	30	令和元年
栽培面積		1,550	1,580	1,580	1,560	1,550	1,540	1,540
生葉収穫量		10,200	11,100	10,900	9,410	9,730	9,600	9,310
荒茶生産量 計		2,090	2,260	2,280	1,940	1,920	1,890	1,780
茶期別	一番茶	1,310	1,420	1,350	1,150	1,010	951	957
	二番茶	650	670	721	628	—	—	—
	三番茶	118	117	116	28	—	—	—
	四番茶	8	48	95	—	—	—	—
茶種別	煎茶	1,560	1,680	1,600	1,390	—	—	—
	おおい茶	玉露	95	82	586	525	—	—
		かぶせ茶	417	464				
		てん茶						
	玉緑茶	—	—	1	1	—	—	—
番茶	20	37	45	24	—	—	—	

資料：農林水産省「作物統計」、「耕地及び作付面積統計」

注1：従来、「玉露」・「かぶせ茶・てん茶」として表示していたものを、平成21年産から合計して「おおい茶」として表示。

これは、農林水産省において、近年増加している20日前後の直接被覆による栽培方法の扱いが明確化するまでの間、暫定的に「おおい茶」として一括して表章することとされたもの。

注2：平成29年以降の荒茶生産量の内訳は、一番茶以外は未公表。

⑳ い草の作付面積・生産量

(単位：ha、t、戸、%)

		平成12	17	22	27	29	30	令和元年
福岡県	作付面積A	134	65	17	14	10	7	5
	生産量B	1,450	893	198	165	123	83	62
	生産者数	142	69	26	14	13	8	7
全国	作付面積A'	2,890	1,700	899	701	578	541	476
	生産量B'	31,000	21,800	11,500	7,800	8,530	7,500	7,130
全国対比	A/A'	5	4	2	2	2	1	1
	B/B'	5	4	2	2	1	1	1

注：平成12年は全国集計、17年以降は主産県集計。

資料：農林水産省「作物統計」

3 畜産

(1) 大家畜

⑲ 肉用牛の飼養戸数等

	平成12	17	22	27	29	30	令和元年
飼養戸数(戸)	300	232	233	201	190	189	191
一戸当たり飼養頭数(頭)	115	120	117	101	115	116	113
飼養頭数(頭)	34,400	27,800	27,300	20,200	21,900	21,900	21,600
肉専用種(頭)	15,700	15,200	18,700	12,100	11,810	12,300	13,600
交雑種(頭)	11,900	8,430	5,810	5,070	7,080	6,320	5,100
乳用種(頭)	6,800	4,160	2,750	3,010	2,910	3,110	2,870

資料：農林水産省「畜産統計」、「畜産物流通統計」

⑳ 乳用牛の飼養戸数等

	平成12	17	22	27	29	30	令和元年
飼養戸数(戸)	510	417	313	247	236	213	205
一戸当たり飼養頭数(頭)	48	54	54	59	56	59	60
飼養頭数(頭)	24,600	22,600	16,800	14,600	13,100	12,600	12,300
経産牛(頭)	16,600	14,700	11,700	9,720	9,560	8,950	8,550
未経産牛(頭)	8,000	7,900	5,090	4,920	3,590	3,700	3,720
生乳生産量(t)	135,205	122,123	94,247	84,045	77,770	77,042	76,013
1頭当たり泌乳量(kg/頭)	8,219	8,336	8,453	8,650	8,408	8,805	8,890
県内飲用牛乳消費量(kl)	174,232	174,933	123,191	99,721	104,955	110,830	107,447

資料：農林水産省「畜産統計」、「牛乳乳製品統計」

㉑ 飼料作物の作付面積

(単位：ha)

	平成12	17	22	27	29	30	令和元年
作付面積	2,990	2,540	3,100	4,650	5,250	-	-
地目別							
水田	2,020	1,730	2,470	4,170	4,790	-	-
畑地	970	810	630	486	455	-	-
草種別							
牧草	2,100	1,770	1,740	1,440	1,450	-	-
稲発酵粗飼料用稲	-	198	561	1,366	1,473	1,490	1,497
青刈ソルガム	600	345	212	138	150	-	-
青刈トウモロコシ	214	130	110	61	69	-	-
飼料米	-	-	-	1,533	2,109	2,017	1,969
その他	76	97	477	162	89	-	-

資料：農林水産省「耕地及び作付面積統計」

注：平成29年以降、稲発酵粗飼料用稲・飼料米以外の調査は3年毎に実施

(2) 中小家畜

㉒ 豚の飼養戸数等

	平成12	17	22	27	29	30	令和元年
飼養戸数(戸)	110	82	67	52	51	49	46
飼養頭数(頭)	71,100	77,536	86,258	81,839	85,100	82,600	82,300
一戸当たり飼養頭数(頭)	646	946	1,287	1,574	1,669	1,686	1,789

資料：農林水産省「畜産統計」、「畜産物流通統計」

平成17、22、27年の飼養戸数、飼養頭数は畜産課調べ

⑫ 採卵鶏の飼養戸数等

	平成12	17	22	27	29	30	令和元年
飼養戸数(戸)	180	169	119	100	84	81	74
飼養羽数(千羽)	4,241	3,404	3,151	2,579	2,722	2,757	2,800
出荷量(t)	71,551	59,885	64,127	55,469	52,664	55,579	52,425
卸売価格(円/kg)	179	190	184	214	196	180	167

資料：農林水産省「畜産統計」、「畜産物流通統計」。平成15年以降の卸売価格は全農「畜産物情報」(福岡・M)で年次価格、平成22、27年の飼養戸数、飼養羽数は畜産課調べ

⑬ 肉用鶏の飼養戸数等

	平成12	17	22	27	29	30	令和元年
飼養戸数(戸)	59	48	51	41	43	43	39
飼養羽数(千羽)	1,531	1,440	1,386	1,039	1,285	1,280	1,263
出荷羽数(千羽)	6,245	5,983	7,078	5,850	5,654	5,643	5,561
卸売価格(円/kg)	275	229	251	341	321	293	261

資料：平成12、17、22、27年の飼養戸数、飼養羽数は畜産課調べ。
「畜産物流通統計」出荷羽数は農林水産省「畜産物流通統計」、平成17年以降の卸売価格は、
農畜産業振興機構「畜産物市況週報」東京むね中値月別価格の平均値

(3) 畜産環境・家畜衛生

⑭ 畜産環境汚染問題(苦情)の発生状況

(単位：件、%)

	平成12	17	22	27	29	30	令和元年
乳用牛	29	33	14	20	15	14	6
肉用牛	7	6	4	3	8	7	7
豚	13	18	10	7	4	6	6
採卵鶏	15	10	15	9	11	9	7
その他	3	1	2	3	1	3	1
計	67	68	45	42	39	39	27
苦情発生率(%)	7	8	7	8	8	8	6

資料：畜産課調べ

注：「苦情発生率」は、苦情発生件数を県内の全畜産農家数で除した100分率。

⑮ 家畜の監視伝染病の発生状況

(単位：頭、羽、群)

対象家畜	伝染病名	平成12	17	22	27	29	30	令和元年
牛	ヨーネ病	1	14	1	3	5	2	1
牛	アカバネ病	5	0	3	0	0	0	0
牛	牛ウイルス性下痢・粘膜病	0	11	3	5	1	3	5
牛	牛伝染性鼻気管炎	5	16	1	6	0	0	0
牛	牛白血病	2	29	80	116	103	118	145
牛	破傷風	1	1	3	40	0	1	0
牛	サルモネラ症	0	0	1	0	0	1	7
牛	ネオスポラ症	3	0	0	0	0	0	0
めん羊	伝達性海綿状脳症	0	0	0	0	0	0	0
犬	レプトスピラ症	14	6	2	1	0	5	3
豚	サルモネラ症	0	1	15	1	0	3	6
豚	伝染性胃腸炎	0	0	0	0	0	0	0
豚	豚繁殖・呼吸障害症候群	0	0	2	2	0	0	0
豚	豚流行性下痢	0	0	0	0	0	0	0
豚	豚丹毒	24	19	38	119	47	16	71
豚	豚赤痢	1	0	0	9	0	0	1
鶏	ニューカッスル病	0	537	0	0	0	0	0
鶏	鶏痘	0	0	0	15	0	0	0
鶏	マレック病	90	6	3	20	0	0	0
鶏	伝染性気管支炎	0	0	6	199	31	0	0
鶏	鶏マイコプラズマ病	0	0	0	0	0	0	0
鶏	ロイコチトゾーン病	0	150	12	0	0	10	0
鶏	伝染性ファブリキウス嚢病	0	0	0	0	249	0	12
みつばち	腐蛆病	0	0	0	0	0	0	0
みつばち	アカリンダニ症	0	0	0	0	4	1	0

注：めん羊の伝達性海綿状脳症は、非定型スクレイピー

資料：畜産課調べ

Ⅲ 農業・農村の基盤づくり

1 意欲ある人づくり

㊹ 新規就業者

(単位：人)

		平成12	17	22	27	29	30	令和元年度
新規就業者	新規学卒者	60	53	25	36	31	32	27
	Uターン	80	83	96	127	111	93	57
	新規参入者	9	12	27	72	108	104	118
	合計	149	148	148	235	250	229	202
	うち青年農業者	105	131	126	171	173	159	134
	青年農業者の割合	70%	89%	85%	73%	69%	69%	66%
雇用就業者			11	58	106	130	157	182

注1：青年農業者は、平成13年まで30歳以下、14年から39歳以下

資料：普及指導センター調べ

注2：新規参入者は29年度から法人を含む

㊺ 青年農業者等

青年農業者数・農業青年クラブ員数

(単位：人)

		平成12	17	22	27	29	30	令和元年度
米麦		57	155	145	172	176	178	168
園芸		614	1,522	1,351	1,552	1,506	1,458	1,409
畜産		84	141	117	110	105	104	96
その他		50	126	126	132	124	120	115
合計		805	1,944	1,739	1,966	1,911	1,860	1,788
農業青年クラブ員数		508	478	319	340	315	285	260

注：青年農業者は、平成13年まで30歳以下、14年から39歳以下

資料：普及指導センター調べ

農業士等

(単位：人)

		平成12	17	22	27	29	30	令和元年度
指導農業士		76	79	80	80	80	79	80
女性農村アドバイザー		156	152	139	126	110	105	105
青年農業士		77	77	70	70	70	70	69

資料：経営技術支援課、後継人材育成成室調べ

㊻ 認定農業者(経営類型別)

(単位：経営体)

		平成17	22	27
準単一経営・ 単一経営	水稲主体	2,189	2,190	181
	野菜主体	1,172	1,447	1,159
	果樹主体	854	779	591
	花き主体	596	642	410
	畜産主体	298	370	306
	その他	230	288	217
	複合経営	553	697	3,146
計		5,892	6,413	6,010

		28	29	30	令和元年
単一経営	水稲主体	199	290	253	257
	野菜主体	1,236	1,236	1,078	1,210
	果樹主体	583	573	489	522
	花き主体	401	428	331	384
	畜産主体	292	269	248	246
	その他	221	215	205	201
	複合経営	3,159	3,107	3,509	3,289
計		6,091	6,118	6,113	6,109

資料：水田農業振興課、後継人材育成成室調べ

注1：単一経営・・・主位部門が総販売額の80%以上を占める経営。

準単一経営・・・主位部門が総販売額の60～80%を占める経営。

複合経営・・・総販売額の60%以上を占める部門が無い経営。

注2：25年度以降、準単一経営と複合経営が統合され、複合経営に一本化。

③② 女性の農業就業人口

(単位：人)

	平成2	7	12	17	22	27年
農業就業人口	138,071	115,253	110,607	95,023	68,091	56,950
うち女性	82,126	65,887	61,058	50,442	33,944	27,748
割合	59.5%	57.2%	55.2%	53.1%	49.9%	48.7%

資料：農林業センサス

③③ 農業委員における女性農業委員数

(単位：人)

	平成17	22	27	28	29	30	令和元年
農業委員数	1,637	1,247	1,228	1,090	868	819	819
うち女性	66	52	88	92	106	98	99
割合	4.0%	4.2%	7.2%	8.4%	12.2%	12.0%	12.1%

資料：水田農業振興課調べ

③④ 農協理事における女性理事数

(単位：人)

	平成17	22	27	28	29	30	令和元年
農協理事数	542	523	474	476	476	476	470
うち女性	50	49	44	46	47	48	45
割合	9.2%	9.4%	9.3%	9.7%	9.9%	10.1%	9.6%

資料：団体指導課調べ

③⑤ 女性農林漁業者起業数

(単位：件)

	平成17	22	27	28	29	30	令和元年
女性農林漁業者起業数	210	241	287	301	301	340	339

資料：経営技術支援課、水産振興課調べ

③⑥ 農業法人数

	農 業 法 人 数											
		法人形態別			部門別							
		農事 組合法人	会社 法人	その 他	米・ 麦・ 大豆	野菜	果樹	花き	畜産	茶	その 他	
平成12	326	73	252	1	21	37	16	46	110	17	79	
17	452	131	319	2	50	62	17	55	140	19	109	
22	559	180	373	6	127	78	18	49	158	20	109	
27	764	289	469	6	273	121	22	49	144	27	128	
28	840	341	493	6	331	131	25	48	133	25	147	
29	893	363	526	4	355	149	28	47	129	25	160	
30	916	362	550	4	359	155	35	48	130	25	164	
令和元年	959	368	587	4	375	172	37	50	137	25	163	

資料：経営技術支援課調べ

③⑦ 農家経済

(単位：円)

	福 岡 県				九州	全 国
	平成12	17	22	26	30年	30年
農家総所得	8,796,500	4,999,000	5,284,000	4,990,000	5,654,000	5,108,000
農家所得	5,711,700	3,688,000	3,917,000	2,962,000	3,815,000	3,277,000
農業所得	1,090,000	1,032,000	1,665,000	1,631,000	2,344,000	1,741,000
農外所得	4,621,700	2,656,000	2,252,000	1,331,000	1,471,000	1,536,000
年金等	3,084,800	1,311,000	1,353,000	2,018,000	1,836,000	1,824,000

資料：農林水産省「農業経営統計調査」

注1：平成16年度調査から農外所得は農業経営関係者のみを対象。

注2：第63次福岡農林水産統計年報から県別データなし

③⑧ 農業物価指数(全国) (平成27年=100)

	平成24	25	26	27	28	29	30年
農産物総合	94.6	95.5	95.0	100.0	107.4	108.5	111.8
農業生産資材総合	93.0	96.2	99.8	100.0	98.5	98.8	100.7

注：平成27年を100とした場合の指数

資料：農林水産省「農業物価統計」

③ 農業制度資金の融資状況

(単位：件、百万円)

事業種目・融資内容		平成17	22	27	28	29	30	令和元年度
農業近代化資金	件数	213	89	38	106	136	125	115
	金額	1,346	489	171	841	871	875	821
農業改良資金	件数	1	—					
	金額	10	—					
就農支援資金	件数	3	10	1	—	—	—	
	金額	15	85	2	—	—	—	
日本政策金融公庫資金	件数	221	190	235	255	283	280	343
	金額	3,797	3,510	6,850	5,706	6,633	8,084	5,648
スーパーL 資金	件数	71	122	150	166	141	133	180
	金額	1,054	2,116	3,195	3,319	3,373	3,801	3,453
農業改良 資金	件数			14	—	—	—	—
	金額			168	—	—	—	—
青年等就農 資金	件数			63	74	100	103	80
	金額			355	371	430	537	390
合計	件数	438	289	274	361	419	405	458
	金額	5,168	4,084	7,023	6,547	7,504	8,958	6,469

資料：団体指導課調べ

注1：農業改良資金は、平成22年10月から貸付主体が県から日本政策金融公庫へ変更。

注2：就農支援資金は、平成26年4月から制度改正により青年等就農資金となり、貸付主体が県から日本政策金融公庫へ変更。（就農支援資金については、新制度への経過期間が設けられており貸付継続中。）

④ 農業共済制度の引受実績

事業種目			引受実績					30年 引受率 (%)	30年 支払共済金 (千円)	
			平成17	22	27	28	29			30年
農作物	水稲 (ha)		35,501	36,516	35,100	34,865	34,597	33,800	95.8	88,588
	麦 (ha)		16,602	19,973	21,422	21,562	21,065	21,344	99.7	111,977
畑作物(大豆) (ha)			5,976	7,599	8,304	8,239	8,311	8,150	98.4	308,428
家畜 (旧制度)	乳用牛 (頭)		27,173	24,540	23,724	23,425	22,877	21,075	—	502,027
	肉用牛 (頭)		20,495	20,759	14,918	15,394	16,074	14,349	—	103,920
	肉豚 (頭)		7,733	10,029	12,066	11,836	11,708	9,490	—	11,804
	その他 (頭)		363	797	706	762	747	757	—	0
家畜 (新制度)	死亡 廃用	乳用牛 (頭)						633	—	767
		肉用牛 (頭)						1,860	—	924
		肉豚 (頭)						1,800	—	1,079
		その他 (頭)						—	—	—
	疾病 傷害	乳用牛 (頭)						316	—	73
		肉用牛 (頭)						1,169	—	366
	肉豚 (頭)						—	—	—	
	その他 (頭)						—	—	—	
果樹	なし (ha)		151	173	155	159	157	154	41.0	26,158
	かき (ha)		151	274	239	224	216	191	15.3	10,822
	キウイフルーツ (ha)		38	31	66	87	105	113	42.3	46,318
	ぶどう (ha)		17	54	54	55	54	56	7.4	7,882
	うんしゅうみかん (ha)			35	9	9	9	9	0.7	239
	キウイフルーツ 樹体共済 (ha)				94	104	113	110	41.4	150,550
園芸施設 (ha)			1,003	935	950	928	933	928	46.7	130,054
合計									1,501,976	

注1：乳用牛、肉用牛は、平成16年から胎児を含む。

資料：団体指導課調べ

注2：果樹（樹体）、家畜、園芸施設は、年度。

注3：うんしゅうみかんにおける共済は平成18年から、キウイフルーツの樹体における共済は27年度から引受開始。

注4：H30の家畜は、新旧制度併存のため、引受率は算出不可。

④① 農地転用面積

(単位：ha)

	平成17	22	27	28	29	30年
住宅用地	136	106	134	127	130	126
工鉱業用地	10	4	2	41	8	8
公共施設	113	57	121	44	31	29
その他建物施設用地等	229	164	267	177	160	176
植林用地	20	27	12	83	95	12
計	508	359	536	472	424	351

資料：農林水産省「土地管理情報収集分析調査」及び「農地の権利移動・借賃等調査」

注1：四捨五入の関係で総数と内訳は一致しないことがある。

注2：平成29年の値は速報値。

④② 農地流動化面積

(単位：ha)

	平成17	22	27	28	29	30年度	
農地の権利移動面積（フロー）	4,650	6,013	8,957	9,663	9,495	5,959	
基盤強化法	所有権移転	140	84	161	115	142	106
	利用権設定	3,906	5,517	7,054	6,949	7,240	4,627
農地法	所有権移転	575	393	418	368	648	581
	賃借権設定	29	19	18	14	20	10
機構法	賃借権設定	—	—	1,306	1,874	1,246	542
	賃借権移転	—	—	—	1	—	—
	使用貸借による 権利設定	—	—	—	342	200	92
	使用貸借による 権利移転	—	—	—	—	—	—
農地の権利移動面積（ストック）	18,092	21,768	28,430	32,506	32,782	32,417	
利用権設定率（%）	20%	25%	34%	39%	40%	40%	

資料：農林水産省「土地管理情報収集分析調査」及び「農地の権利移動・借賃等調査」

農地法による所有権移転については、許可を受ける必要のない相続等の権利取得を除く。

農地の権利移動面積（フロー）は水田農業振興課調べ（12月末現在） ※平成30年の値は速報値

農地の権利移動面積（ストック）は水田農業振興課調べ（3月末現在。なお、平成7年度は12月末現在）

四捨五入の関係で総数と内訳は一致しないことがある

⑬ 農業経営基盤強化促進事業の実施状況

(令和元年3月末現在)

	基本構想	農用地面積 (ha)	利用権設定面積 (ha)				利用権設定率 (%)	認定農業者数 (経営体)
			賃借権	使用貸借	経営受委託	合計		
福岡市	○	1,810	322	157	0	479	26.5%	236
筑紫野市	○	903	301	97	0	398	44.1%	68
春日市		23	0	0	0	0	0.0%	
大野城市		51	0	0	0	0	0.0%	
宗像市	○	2,060	769	210	0	979	47.5%	108
太宰府市		140	0	0	0	0	0.0%	
古賀市	○	498	133	62	0	195	39.2%	34
福津市	○	1,160	319	196	0	515	44.4%	71
糸島市	○	4,260	1,574	620	0	2,194	51.5%	373
那珂川市	○	373	45	22	0	67	18.1%	16
宇美町	○	98	7	10	0	17	17.3%	2
篠栗町	○	224	27	23	0	50	22.3%	3
志免町	○	65	0	3	0	3	4.6%	1
須恵町	○	152	14	19	0	33	21.7%	7
新宮町	○	181	1	1	0	2	0.8%	21
久山町	○	229	22	39	0	61	26.6%	6
粕屋町	○	263	7	39	0	46	17.5%	11
福岡農林計	14	12,490	3,541	1,498	0	5,039	40.3%	957

久留米市	○	8,490	3,114	546	0	3,660	43.1%	868
小郡市	○	1,920	864	217	0	1,081	56.3%	134
うきは市	○	2,700	652	89	0	741	27.4%	241
朝倉市	○	4,910	1,600	580	0	2,180	44.4%	388
筑前町	○	2,420	1,031	240	0	1,271	52.5%	140
東峰村	○	258	16	6	0	22	8.5%	4
大刀洗町	○	1,320	630	145	0	775	58.7%	105
朝倉農林計	7	22,018	7,907	1,823	0	9,730	44.2%	1,880

北九州市	○	2,250	282	101	0	383	17.0%	159
中間市	○	279	113	1	0	114	40.9%	30
芦屋町	○	85	15	4	0	19	22.4%	10
水巻町	○	111	43	4	0	47	42.3%	8
岡垣町	○	582	222	40	0	262	45.0%	48
遠賀町	○	680	305	37	0	342	50.3%	48
八幡農林計	6	3,987	980	187	0	1,167	29.3%	303

	基本構想	農用地面積 (ha)	利用権設定面積 (ha)				利用権設定率 (%)	認定農業者数 (経営体)
			賃借権	使用貸借	経営受委託	合計		
直方市	○	671	189	15	0	204	30.4%	34
飯塚市	○	2,550	669	94	0	763	29.9%	82
田川市	○	678	140	3	0	143	21.1%	41
宮若市	○	1,740	395	25	0	420	24.1%	50
嘉麻市	○	1,910	749	261	0	1,010	52.9%	85
小竹町	○	152	104	3	0	107	70.4%	9
鞍手町	○	836	374	3	0	377	45.1%	58
桂川町	○	444	151	45	0	196	44.1%	15
香春町	○	478	84	0	0	84	17.6%	7
添田町	○	547	105	5	0	110	20.1%	19
糸田町	○	157	55	0	0	55	35.0%	10
川崎町	○	401	79	0	3	82	20.4%	11
大任町	○	305	62	2	0	64	21.0%	9
赤村	○	387	71	0	24	95	24.5%	23
福智町	○	812	76	0	0	76	9.4%	35
飯塚農林計	15	12,068	3,303	456	27	3,786	31.4%	488

大牟田市	○	1,070	213	196	0	409	38.2%	58
柳川市	○	3,960	2,163	574	0	2,737	69.1%	284
八女市	○	6,660	674	294	0	968	14.5%	803
筑後市	○	1,980	1,123	145	0	1,268	64.0%	170
大川市	○	1,310	648	74	0	722	55.1%	134
みやま市	○	4,130	2,096	238	0	2,334	56.5%	420
大木町	○	981	480	64	0	544	55.5%	126
広川町	○	750	148	20	0	168	22.4%	158
筑後農林計	8	20,841	7,545	1,605	0	9,150	43.9%	2,153

行橋市	○	2,000	582	86	0	668	33.4%	55
豊前市	○	1,790	423	189	0	612	34.2%	43
荏田町	○	546	112	7	0	119	21.9%	11
みやこ町	○	2,480	659	66	0	725	29.2%	77
吉富町	○	193	11	64	0	75	38.9%	7
上毛町	○	1,010	443	42	0	485	48.0%	58
築上町	○	1,960	586	277	0	863	44.0%	77
行橋農林計	7	9,979	2,816	731	0	3,547	35.5%	328

県計	57	81,400	26,091	6,299	27	32,417	39.8%	6,109
----	----	--------	--------	-------	----	--------	-------	-------

注1：利用権設定率は、(利用権設定面積÷対象農用地面積×100)で算出。
注2：四捨五入の関係で総数と内訳は一致しないことがある。

資料：水田農業振興課、後継人材育成室調べ
対象農用地面積は、農林水産省「耕地面積調査」

2 農村づくり、環境にやさしい農業の展開

④ 生活環境の整備状況

(単位：%)

	年度	都市的 地域	農村地域				県平均	
			平地 農村 地域	中山間 農業 地域	山間 農業 地域	中間 農業 地域		
上水道普及率	平成7	94.8	—	55.8	57.9	61.8	57.8	89.5
	27	96.5	72.2	84.2	65.5	95.7	64.4	94.0
	30	96.9	73.5	84.6	67.3	98.4	66.1	94.6
污水処理施設	平成7	74.0	15.4	18.6	11.0	4.1	11.6	65.9
	27	94.1	66.9	70.5	64.9	62.8	65.0	91.1
	30	95.2	69.7	78.7	64.8	41.0	65.6	92.6

資料：県水資源対策課「福岡県の水道」、下水道課「福岡県の下水道」

注：污水処理施設＝水洗化人口／行政人口×100 水洗化人口は、下水道、農業・漁業集落排水事業、合併浄化槽、コミュニティプラントによる処理人口。

注：平成7年度は福岡県污水処理構想策定（当初年度）、平成27年は中期目標年度。

⑤ 中山間地域農業の概要

		平成22年			平成27年		
		福岡県 全体	中山間 地域	割合	福岡県 全体	中山間 地域	割合
人 口	(人)	5,071,968	603,027	11.9	5,101,556	586,236	11.5
農 家 戸 数	(戸)	61,981	18,577	30.0	52,704	16,001	30.4
農業就業人口（販売農家）	(人)	68,091	19,846	29.1	56,950	16,378	28.8
うち65歳以上の割合	(%)	58.2	61.7	—	60.2	64.5	—
経 営 耕 地 面 積	(ha)	60,348	17,378	28.8	54,908	15,671	28.5
1戸当たり経営耕地面積	(a)	97	94	96.9	104	98	94.2
耕 作 放 棄 地	(ha)	7,189	2,871	39.9	6,992	2,790	39.9

資料：農山漁村振興課調べ

注：中山間地域については、農林統計区分の中間・山間農業地域を含む市町村のうち、農林業センサスにおいて、以下のいずれかに該当する市町村を計上。

- ・中間・山間農業地域の経営耕地面積が過半となる市町村
- ・中間・山間農業地域の農産物販売額（農産物販売規模別経営体数から推定）が過半となる市町村

④ 中山間地域等直接支払制度の実施状況（令和元年度）

（令和2年3月末現在）

	協定数	うち個別協定数	協定参加者数	交付金額 (千円) (国+県+市町村)	うち共同取組活動充当割合	合計	協定農用地面積 (ha)								
							田				畑			草地	
							小計	急傾斜	小区画不整形	緩傾斜	小計	急傾斜	緩傾斜	小計	緩傾斜
福岡市	18		248	16,530	45.8%	93.5	93.3	81.3	0.0	12.0	0.2	0.0	0.2	0.0	0.0
筑紫野市	6		104	14,632	32.5%	69.7	69.7	69.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
宗像市	13		157	11,289	44.6%	77.5	77.2	39.3	0.0	38.0	0.3	0.0	0.3	0.0	0.0
糸島市	18		384	36,997	49.2%	215.0	185.3	136.0	0.0	49.3	29.6	13.5	16.2	0.0	0.0
久留米市	6		350	10,733	47.5%	134.2	134.2	0.0	0.0	134.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
うきは市	35	4	1,213	54,957	40.8%	501.3	130.5	128.5	0.0	2.0	370.7	185.4	185.3	0.0	0.0
朝倉市	37		568	25,191	37.4%	293.8	87.8	24.0	0.0	63.8	206.0	146.8	59.2	0.0	0.0
筑前町	3		38	4,504	49.8%	21.4	21.4	21.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
東峰村	26		455	23,346	63.2%	121.1	115.5	107.0	6.9	1.6	5.6	0.0	5.6	0.0	0.0
北九州市	10		170	12,672	41.3%	77.0	77.0	72.8	0.0	4.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
岡垣町	5		71	11,170	33.4%	60.7	57.7	49.9	0.0	7.8	3.1	2.8	0.2	0.0	0.0
直方市	5		29	3,460	50.0%	17.9	17.9	16.5	0.0	1.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
飯塚市	18		148	14,114	56.4%	79.5	75.8	75.8	0.0	0.0	3.7	3.0	0.7	0.0	0.0
田川市	2		19	1,295	17.1%	7.6	7.6	5.3	0.0	2.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
宮若市	9		82	6,948	0.0%	38.5	27.1	27.1	0.0	0.0	11.4	8.2	3.2	0.0	0.0
嘉麻市	22	1	558	79,889	43.9%	338.4	338.4	338.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
桂川町	1		20	3,293	35.0%	21.1	21.1	12.4	0.0	8.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
香春町	3		68	6,981	0.0%	33.2	33.2	33.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
添田町	11		107	8,164	35.4%	48.4	48.1	37.7	0.0	10.3	0.3	0.3	0.0	0.0	0.0
川崎町	6		107	6,559	16.4%	29.2	29.2	29.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
福智町	7		72	11,064	9.5%	52.7	52.7	52.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
大牟田市	11		147	6,345	52.0%	59.1	35.6	11.6	0.0	24.0	23.5	22.2	1.3	0.0	0.0
八女市	238	1	3,578	238,898	52.3%	2,206.9	582.4	500.9	0.0	81.5	1,624.5	1,071.6	552.9	0.0	0.0
みやま市	32	1	418	40,210	50.5%	374.5	81.0	31.9	0.0	49.1	293.5	281.7	11.8	0.0	0.0
広川町	4	1	19	825	46.3%	11.3	1.6	1.6	0.0	0.0	9.8	2.8	6.9	0.0	0.0
行橋市	4		86	13,872	31.2%	85.4	85.4	54.2	0.0	31.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
豊前市	16	1	715	32,279	41.7%	175.8	175.3	139.5	0.0	35.8	0.4	0.4	0.0	0.0	0.0
みやこ町	14		383	26,032	45.8%	173.2	171.3	93.1	0.0	78.2	2.0	2.0	0.0	0.0	0.0
上毛町	8		102	8,340	52.7%	52.5	52.2	32.0	0.0	20.2	0.3	0.0	0.3	0.0	0.0
築上町	10		234	22,131	42.2%	106.0	105.3	105.3	0.0	0.0	0.6	0.0	0.6	0.0	0.0
合計	598	9	10,650	752,720	45.5%	5,576.2	2,990.6	2,328.1	6.9	655.6	2,585.6	1,740.9	844.7	0.0	0.0

資料：農山漁村振興課調べ

四捨五入の関係で総数と内訳は一致しないことがある。

④⑦ 減農薬、減化学肥料栽培に取り組む面積

(単位：ha)

	平成12	17	22	27	29	30	令和元年度
水稲	641	3,490	7,072	6,559	5,971	6,483	6,108
野菜	69	978	1,295	1,202	955	928	987
果樹	14	1,346	1,482	1,190	1,096	1,123	1,078
茶	21	154	105	100	144	94	83
その他	1	63	119	2,015	2,440	2,663	2,762
合計	745	6,031	10,073	11,066	10,606	11,291	11,019

注1：減農薬、減化学肥料栽培に取り組む面積とは、化学合成農薬または化学肥料の使用量が、県基準の半以下で栽培される面積。資料：食の安全・地産地消課調べ

注2：四捨五入の関係で総数と内訳は一致しないことがある。

④⑧ エコファーマーの認定者数

(単位：人)

	平成19	22	27	29	30	令和元年度
水稲	279	524	484	264	196	152
野菜	2,129	1,819	293	64	39	59
果樹	726	819	210	74	56	57
その他	292	384	20	11	4	4
合計	3,426	3,546	1,007	413	295	272

資料：食の安全・地産地消課調べ

④⑨ 農薬の種類別流通量

(単位：t)

	平成17	22	27	28	29	30年度
除草剤	2,306	2,492	2,998	3,118	3,261	3,069
殺虫剤	2,817	2,126	2,023	1,933	1,929	2,117
殺虫殺菌剤	906	843	675	683	624	600
殺菌剤	1,489	907	984	951	940	908
その他	126	120	128	111	263	93
合計	7,644	6,488	6,807	6,797	7,017	6,787

注1：年度は、農業年度（前年10月～当年9月）。

資料：日本植物防疫協会調べ

注2：四捨五入の関係で総数と内訳は一致しないことがある。

⑤① 肥料の流通量

(単位：t)

		平成17	22	27	28	29	30年度
普通肥料	窒素質肥料	9,193	7,815	6,871	7,451	7,358	6,745
	リン酸質肥料	7,450	6,187	5,514	5,914	6,028	5,811
	加里質肥料	8,386	6,723	5,983	6,520	6,637	6,149
	計	25,029	20,725	18,368	19,885	20,023	18,705
主な有機質肥料	油かす	5,525	5,284	3,018	3,384	4,427	2,827
	骨粉	0	5	21	164	22	4,576
	魚かす	200	49	91	211	194	200

注：普通肥料の成分量と有機質肥料は、流通量。

資料：経営技術支援課調べ

年度は、肥料年度（該年度の7月～翌年6月）

⑤② バイオマスの発生量と活用状況

	平成29		30		令和元年		
	発生割合 (%)	利用率 (%)	発生割合 (%)	利用率 (%)	発生割合 (%)	利用率 (%)	
県内発生量	252万トン	—	252万トン	—	252万トン	—	
全体	100	58	100	61	100	63	
	家畜排せつ物	27	89	27	90	28	89
	食品廃棄物	26	14	27	14	27	16
	木質系	23	43	22	58	22	63
	汚泥	13	88	13	88	13	95
	農作物非食用部	11	80	11	79	10	77

資料：林業振興課調べ

⑤② 野生鳥獣による農林水産物被害額

(単位：千円)

	平成22	27	28	29	30	令和元年度
合計	1,574,866	1,079,409	996,591	833,815	777,531	759,991
イノシシ	582,351	388,723	395,663	344,860	341,949	315,458
シカ	214,546	236,202	201,333	114,889	97,119	91,771
サル	20,525	8,031	7,250	7,165	4,618	6,171
カラス	305,002	133,040	118,833	108,812	105,288	101,911
ヒヨドリ	170,207	54,402	59,550	37,357	36,196	44,542
その他	282,235	259,011	213,962	220,732	192,361	200,138

資料：農山漁村振興課調べ

⑤③ 狩猟者登録数

(単位：人)

	平成22	27	28	29	30	令和元年度
総数	3,293	3,108	3,132	3,160	3,081	3,042
網猟	14	23	21	35	40	40
わな猟	1,267	1,465	1,508	1,585	1,557	1,553
第1種銃猟	1,933	1,544	1,517	1,459	1,395	1,366
第2種銃猟	79	76	86	81	89	83

注：平成19年度から、「網わな猟」が、「網猟」と「わな猟」に細分化。

資料：農山漁村振興課調べ

⑤④ 侵入防止柵の設置状況

(単位：km)

	平成22	27	28	29	30	令和元年度
侵入防止柵	169.7	717.9	837.9	656.2	423.0	477.4

資料：農山漁村振興課調べ

⑤⑤ 県内の公設獣肉加工処理施設の設置状況

施設名	施設設置者	開設年月日	活用事業名
添田町食肉処理加工施設	添田町	H22. 3. 30	地域活性化生活対策臨時交付金
みやこ町有害鳥獣加工施設	みやこ町	H22. 4. 01	地域活性化・経済危機対策臨時交付金
浮嶽（うきだけ）くじら処理加工センター	糸島市鳥獣害防止対策協議会	H24. 3. 30	鳥獣被害防止総合支援事業
宗像市外2市1町鳥獣加工処理施設	宗像市	H25. 1. 23	鳥獣被害防止総合支援事業
田川市ジビエ（狩猟肉）食品加工施設	田川市	H30. 06. 30	地方創生拠点整備交付金
豊前市獣肉処理加工施設	豊前市	H30. 10. 01	鳥獣被害防止総合支援事業

資料：農山漁村振興課調べ

IV 都市と農村の共生

⑤⑥ 農産物直売所の設置数

(単位：か所)

	平成12	17	22	27	29	30	令和元年度
福岡	86	76	56	49	49	47	48
朝倉	39	51	49	48	43	43	42
八幡	23	21	20	16	14	14	14
飯塚	40	33	31	28	27	24	23
筑後	34	36	43	34	34	33	32
行橋	15	18	16	16	17	16	14
計	237	235	215	191	184	177	173

資料：普及指導センター調べ、平成24年度以降は食の安全・地産地消課調べ（令和2年3月末現在）

⑤⑦ 米飯給食の実施状況

(令和元年5月1日現在)

	学校総数 (国公立校のみ)	米飯給食 実施校数	割合 (米飯給食実施校数÷学校総数)
小学校	726	725	99.9%
中学校	339	321	94.7%
計	1,065	1,046	98.2%

資料：食の安全・地産地消課調べ

V 地域の動向

⑤⑧ 地域別の主要農業指標

(単位:戸、人)

	(1) 総農家数	(2) 販売農家				(3) 自給的 農家	(4) 農業従事者 (販売農家)	(5) 農業就業人口 (販売農家)	(6) 基幹的農業従事者 (販売農家)	
			主業 農家	準主業 農家	副業的 農家					
福	岡	9,571	6,027	1,419	1,203	3,405	3,544	15,770	10,193	8,046
朝	倉	12,420	8,301	2,694	1,404	4,203	4,119	21,705	15,046	12,705
八	幡	3,623	1,999	378	326	1,295	1,624	4,743	3,176	2,469
飯	塚	7,986	5,759	813	1,238	3,708	2,227	13,761	7,733	5,591
筑	後	12,208	7,990	3,022	1,124	3,844	4,218	20,529	15,001	12,899
行	橋	6,896	4,583	387	624	3,572	2,313	9,866	5,801	4,032
県	計	52,704	34,659	8,713	5,919	20,027	18,045	86,374	56,950	45,742

資料:農林業センサス

⑤⑨ 地域別の農業構造指標

(単位:戸)

		3.0ha以上の経営農家数 (販売農家)		年間農産物販売額700万円以上の農家数 (販売農家)	
福	岡	621	15.6%	885	16.0%
朝	倉	1,209	30.3%	1,773	32.0%
八	幡	233	5.8%	149	2.7%
飯	塚	610	15.3%	366	6.6%
筑	後	898	22.5%	2,229	40.2%
行	橋	422	10.6%	142	2.6%
県	計	3,993	100.0%	5,544	100.0%

資料:農林業センサス

⑥⑩ 地域別の耕地面積

(単位:ha)

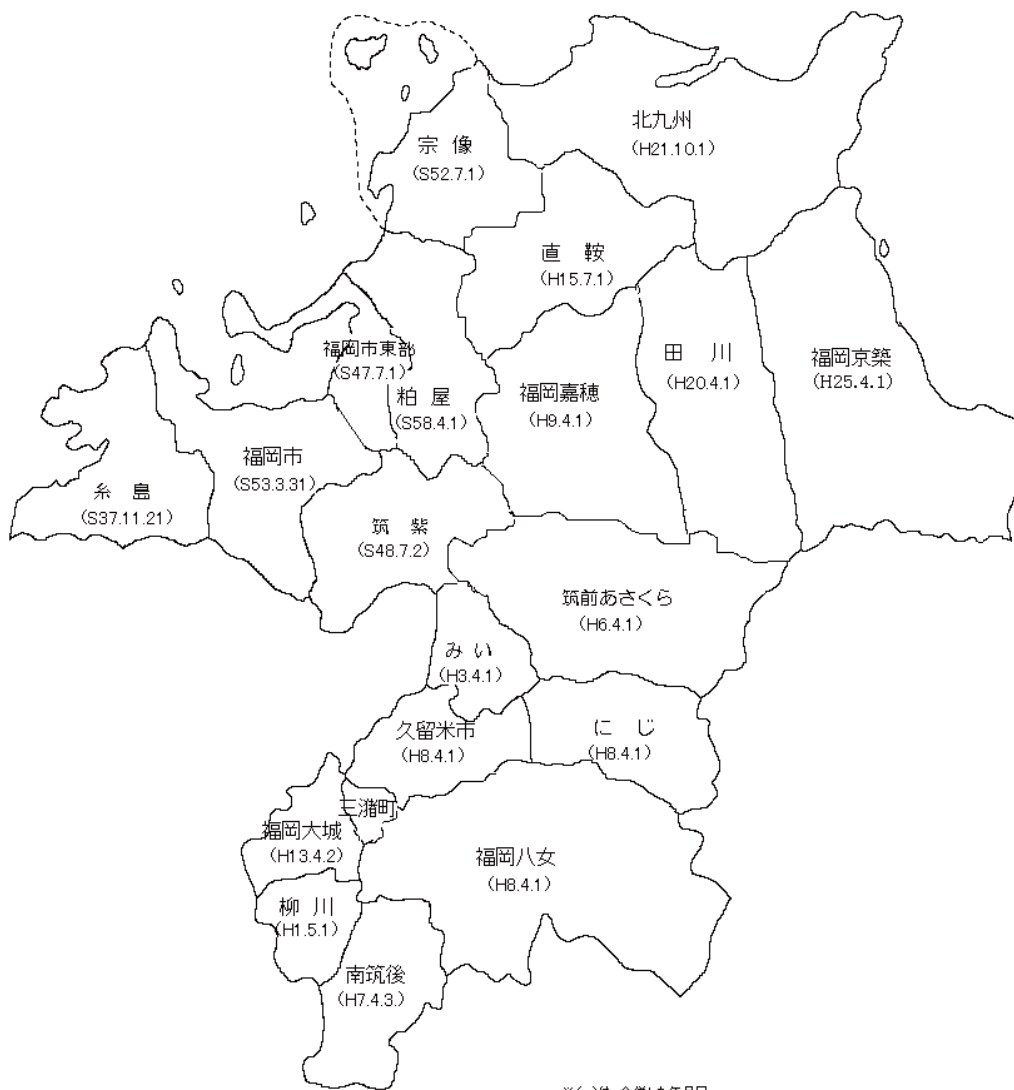
		耕地面積	田	畑	畑			
					普通畑	樹園地	牧草地	
福	岡	平成17年	14,100	11,100	2,970	2,000	883	91
		22年	13,600	10,800	2,770	—	—	—
		27年	12,984	10,445	2,539	—	—	—
		30年	12,490	10,158	2,330	—	—	—
朝	倉	平成17年	24,200	18,900	5,250	2,270	2,983	3
		22年	23,500	18,600	4,910	—	—	—
		27年	23,166	18,388	4,776	—	—	—
		30年	22,018	17,679	4,315	—	—	—
八	幡	平成17年	4,580	3,720	855	492	362	1
		22年	4,400	3,580	800	—	—	—
		27年	4,218	3,448	767	—	—	—
		30年	3,987	3,329	654	—	—	—
飯	塚	平成17年	13,000	11,200	1,780	1,040	704	33
		22年	12,700	11,100	1,690	—	—	—
		27年	12,510	10,909	1,590	—	—	—
		30年	12,068	10,663	1,404	—	—	—
筑	後	平成17年	23,300	15,400	7,910	1,870	6,040	2
		22年	21,800	14,700	7,110	—	—	—
		27年	21,362	14,578	6,791	—	—	—
		30年	20,841	14,689	6,455	—	—	—
行	橋	平成17年	10,800	9,460	1,340	761	443	134
		22年	10,500	9,230	1,260	—	—	—
		27年	10,241	9,052	1,186	—	—	—
		30年	9,979	8,899	1,090	—	—	—
県	計	平成17年	89,900	69,800	20,100	8,430	11,400	264
		22年	86,500	67,900	18,600	7,950	10,400	235
		27年	84,500	66,800	17,600	8,140	9,280	227
		30年	81,400	65,100	16,200	7,440	8,160	203

注1:四捨五入の関係で総数と内訳は一致しないことがある。

資料:農林水産省「耕地面積調査」

注2:朝倉農林事務所は新管轄区域(旧城島、三瀧町を含む)。

⑥2 農協管轄図

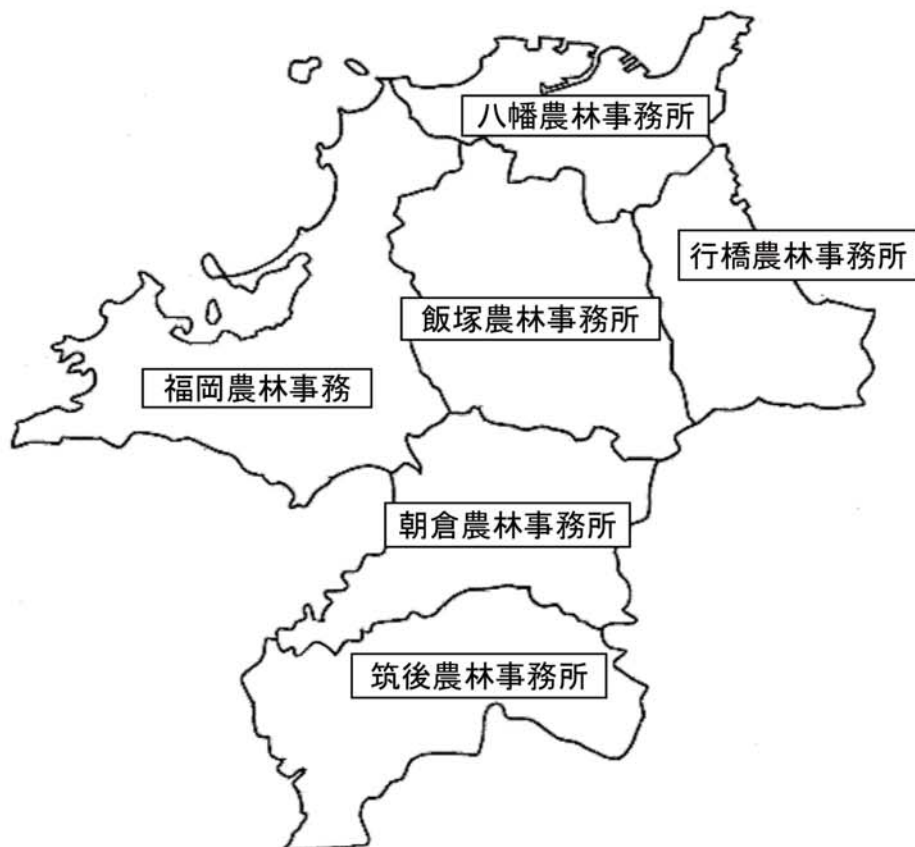


※()は、合併した年月日

年度	年度末 農協数	合併による設立解散		年度	年度末 農協数	合併による設立解散	
		設立	解散			設立	解散
昭和29	337	1	2	昭和57	82	1	2
31	336	1	2	58	78	1	5
34	334	1	3	60	71	2	9
36	294	10	50	63	70	1	2
37	172	31	153	平成元	67	2	5
38	133	14	53	3	65	1	3
39	127	2	8	6	53	3	15
40	117	6	16	7	48	3	8
43	114	2	5	8	37	4	15
44	113	1	2	9	33	1	5
46	112	1	2	10	30	1	4
47	105	3	10	11	29	1	2
48	99	3	9	13	26	2	5
49	96	1	4	15	25	1	2
52	90	3	9	20	23	0	2
53	85	1	6	21	21	1	3
56	83	1	3	25	20	1	2

注：設立、解散は左の年度中の数

⑥③ 農林事務所管轄図



区 分

R2.4.1現在

農林事務所	地域区分	関 係 市 町 村
福 岡	福 岡	福岡市
	筑 紫	筑紫野市 [春日市] [大野城市] [太宰府市] 那珂川市
	粕 屋	古賀市 [宇美町] 篠栗町 [志免町] 須恵町 新宮町 久山町 粕屋町
	宗 像	宗像市 福津市
	糸 島	糸島市
朝 倉	朝 倉	朝倉市 筑前町 東峰村
	三 井	小郡市 大刀洗町
	耳 納 山 麓	久留米市 うきは市
八 幡	北九州 東部	北九州市 (門司区 小倉北区 小倉南区)
	北九州 西部	北九州市 (若松区 戸畑区 八幡東区 八幡西区)
	中間・遠賀	中間市 芦屋町 水巻町 岡垣町 遠賀町
飯 塚	嘉 飯 山	飯塚市 嘉麻市 桂川町
	直 鞍	直方市 宮若市 小竹町 鞍手町
	田 川	田川市 香春町 添田町 福智町 糸田町 川崎町 大任町 赤村
筑 後	三 潞 ・ 大 川	大川市 大木町
	八 女	八女市 筑後市 広川町
	山 門 西 部	柳川市
	山 門 東 部	大牟田市 みやま市
行 橋	行 橋 ・ 京 都	行橋市 荻田町 みやこ町
	豊 前 ・ 築 上	豊前市 築上町 吉富町 上毛町

注：[]内は農業振興地域の指定がない市町

⑥4 用語の説明

- 農 家 : 経営耕地面積が10 a 以上又は、調査期日前1年間における農作物販売金額が15万円以上の世帯。
- 販 売 農 家 : 経営耕地面積が30 a 以上又は調査期日前1年間における農作物販売金額が50万円以上の農家。
- 自 給 的 農 家 : 経営耕地面積が30 a 未満で、かつ、調査期日前1年間における農作物販売金額が50万円未満の農家。
- 主 業 農 家 : 農業所得が主(農家所得の50%以上が農業所得)で、1年間に自営農業に60日以上従事している65歳未満の世帯員がいる農家。
- 準 主 業 農 家 : 農外所得が主(農家所得の50%未満が農業所得)で、1年間に自営農業に60日以上従事している65歳未満の世帯員がいる農家。
- 副 業 的 農 家 : 1年間に自営農業に60日以上従事している65歳未満の世帯員がいない農家(主業農家及び準主業農家以外の農家)。
- 農 業 従 事 者 : 15歳以上の世帯員のうち、自営農業に従事したもの。
- 農 業 就 業 人 口 : 農業従事者(自営農業に従事した世帯員)のうち、1年間に自営農業のみに従事した者又は農業とそれ以外の仕事の両方に従事した者のうち、自営農業が主の者。
- 基 幹 的 農 業 従 事 者 : 農業就業人口(農業に主として従事した世帯員)のうち、ふだん仕事として主に自営農業に従事している者。

(参考)世帯員の就業状態区分

区 分		仕事への従事状況				
		自営農業 のみに従事	自営農業とその他の仕事の 両方に従事		その他の仕事 のみに従事	仕事に 従事しない
			自営農業 従事日数が多い	その他の仕事への 従事日数が多い		
ふだん の 状 況	仕事 が 主	主に自営農業	基幹的農業従事者		農業就業人口	農業従事者
		主に他に勤務				
		主に農業以外の自営業				
		主に家事・育児	農業就業人口	農業従事者		
		主に学生				
		その他				

- 認 定 農 業 者 : 「農業経営基盤の強化のための関係法律の整備に関する法律」に基づき、自ら作成した農業経営改善計画が市町村から認定を受けた農業者。
- 単 一 経 営 経 営 体 : 農産物販売金額のうち、主位部門の販売金額が8割以上の経営体。
- 準単一複合経営経営体 : 農産物販売金額のうち、主位部門の販売金額が6割以上8割未満の経営体。
- 複 合 経 営 経 営 体 : 農産物販売金額のうち、主位部門の販売金額が6割未満の経営体。